

安全データシート

発行日 2026/01/26

1. 化学品及び会社情報	
製品名	Trifluoroacetic Acid-d
製品コード (製造元)	DLM-46-10,DLM-46-10X0.75, DLM-46-10X0.5, DLM-46-25
製品コード (販売元)	534-74161,532-74162
供給者	富士フイルム和光純薬株式会社 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 電話:06-6203-3741 FAX番号:06-6203-2029
緊急連絡電話番号	試薬営業本部西日本営業部 06-6203-3741 試薬営業本部東日本営業部 03-3270-8571
推奨用途	試験研究用
使用上の制限	推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと。

2~14章

製造元SDS(翻訳・次頁以降)による。

15. 適用法令

国内法規

毒物及び劇物取締法

—

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条)

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2)

労働安全衛生法 濃度基準値

物質名	8時間濃度基準値	短時間濃度基準値
該当成分なし	—	—

化学物質排出把握管理促進法
(PRTR法)

—

化学名	CASRN	含量	該当法令
トリフルオロ酢酸-d	76-05-1	100%	安衛法 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2) 皮膚等障害化学物質等(規則 第594条の2 第1項)

16. その他の情報

引用文献および参照ホームページ等 供給者および日本法規(毒物及び劇物取締法、労働安全衛生法 法第 57 条の 2、化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法))について本頁に記載します。
製品の詳細については次頁より製造元 SDS を翻訳したものを記載します。

免責事項

和文SDSは、製造元SDSを機械翻訳したものであり、不自然な表現が含まれることがあります。

より正確な情報に関しては製造元の原文SDSでご確認願います。

記載内容は通常の取扱を対象としたものであって他の物質と組み合わせるなど特殊な取扱いをする場合は使用環境に適した安全対策を実施の上ご利用ください。改訂日における最新の情報に基づいて作成されておりますが、すべての情報を網羅しているものではありませんので新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。また、安全な取扱い等に関する 情報提供を目的としておりますので物性値や危険有害性情報などは製品規格書等とは異なりいかなる保証をなすものではありません。全ての製品にはまだ知られていない危険性を有する可能性がありますので取り扱いには十分ご注意ください。

以上



トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%)

安全データシート

連邦官報 / 第77巻 第58号 / 2012年3月26日 (月) / 規則・規制に基づく

発行日: 2010年7月12日 改訂日: 2023年5月17日 旧版 (2021年3月31日付) に取って代わるバージョン: 2.6

セクション 1: 識別

1.1. 識別

製品形態	: 単一物質
単一物質名	: トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%)
化学名	: トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%)
CAS番号	: 76-05-1
製品コード	: DLM-46
化学式	: C ₂ HF ₃ O ₂
同義語	: TFA

1.2. 推奨用途および使用上の制限

追加情報はございません

1.3. 供給者

ケンブリッジ・アイソトープ・ラボラトリーズ社
50 フロントージ・ロード
01810
アンドーバー、マサチューセッツ州、01810
アメリカ合衆国
T 1-800-322-1174
cilsales@isotope.com _

1.4. 緊急電話番号

緊急電話番号 : 1-703-741-5970
ケムトレック 1-800-424-9300 24 時間対応

セクション 2: 危険有害性の要約

2.1. 物質又は混合物の分類

GHS分類

急性毒性 (吸入: 蒸気) 区分4	H332	吸入すると有害
皮膚腐食性/刺激性 区分1A	H314	重篤な皮膚の薬傷眼の損傷
水生環境に対する危険性 - 急性区分3	H402	水生生物に有害

H文の全文: 第16項を参照

2.2. 注意文を含むGHSラベル要素

GHS 米国ラベル

危険性絵表示 (GHS 米国)



注意喚起語 (GHS 米国)

: 危険

危険性情報 (GHS 米国)

: H314 - 重篤な皮膚の薬傷眼の損傷を引き起こす
H332 - 吸入すると有害
H402 - 水生生物に有害

予防措置に関する表示 (GHS 米国)

P260 - 粉塵、煙、ガス、ミスト、スプレー、蒸気を吸入しないでください。
P261 - 粉塵、煙、ガス、ミスト、スプレー、蒸気を吸入しないこと。
P264 - 取扱い後は両手をよく洗う。
P271 - 屋外または換気のよい場所でのみ使用すること。

トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%)

安全データシート

連邦官報 / 第77巻 第58号 / 2012年3月26日 (月曜日) / 規則及び規制

- P273 - 環境への放出を避けること。
- P280 - 保護服、保護手袋を着用すること。
- P301+P330+P331 - 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- P303+P361+P353 - 皮膚(髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣服をすべて脱ぐ。
皮膚を水で洗い流す。
- P304+P340 - 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸が楽になるようにする。
- P305+P351+P338 - 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを装着していて容易に外せる場合は外す。洗浄を続ける。
- P310 - 直ちに毒物情報センターまたは医師に連絡すること。
- P312 - 気分が悪くなった場合は、毒物情報センターまたは医師に連絡すること。
- P321 - 特定の処置（本ラベルの応急措置を参照）。
- P363 - 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
- P405 - 鍵をかけて保管すること。
- P501 - 内容物/容器を廃棄する場合には、該当する規制に従ってください。

2.3. 分類対象とならないその他の危険性

追加情報は提供されていません

2.4. 未知の急性毒性 (GHS 米国)

該当なし

セクション3：組成及び成分情報

3.1. 単一物質

名称	製品識別子	%	GHS分類
トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%) (主成分)	CAS番号：76-05-1	100	急性毒性分類 4 (吸入:蒸気), H332 皮膚腐食性 1A、H314 水生生物急性毒性 3、H402

危険有害性クラス及びH文の全文：第16項参照

3.2. 混合物

該当なし

セクション4：応急措置

4.1. 応急措置の説明

- 応急措置 (一般) : 医師に相談すること。担当医師にこの安全データシートを見せること。危険区域から退避すること。
危険区域から退避すること。
- 吸入後の応急措置 : 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動させる。呼吸していない場合は人工呼吸を行う。医師に相談する。
医師に相談すること。
- 皮膚に付着した場合の応急措置 : 汚染された衣服と靴を直ちに脱ぐ。多量の水と石鹸で洗うこと。
医師に相談すること。
- 眼に入った場合の応急措置 : 少なくとも15分間、たっぷりの水で十分に洗い流し、医師に相談してください。
搬送中も眼を洗うこと。
- 飲み込んだ場合の応急措置 : 無理に吐かせないこと。意識不明の者に口から何も与えてはいけません。口をすすぐこと。医師に相談してください。
水で洗浄する。医師に相談する。

トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%)

安全データシート

連邦官報 / 第77巻、第58号 / 2012年3月26日（月曜日） / 規則及び規制に基づく

4.2. 最も重要な症状および影響（急性および遅発性）

ヒトの健康に対する潜在的な有害影響および症状	: 本物質は粘膜組織および上気道、眼、皮膚に対して極めて破壊的である。喉頭の痙攣、炎症、浮腫、喉頭の炎症と浮腫、気管支、肺炎、肺水腫、灼熱感、咳、喘鳴、喉頭炎、息切れ、頭痛、吐き気、嘔吐。化学的、物理的、毒性学的特性は十分に調査されていない。特性は十分に調査されていない。
吸入後の症状/影響	: 吸入すると有害のおそれがある。本物質は粘膜組織および上気道組織に対して極めて破壊的である。
皮膚に付着した場合の症状・影響	: 皮膚から吸収されると有害となる可能性がある。皮膚刺激を引き起こす。
眼に入った場合の症状・影響	: 眼に深刻な火傷を引き起こす。眼刺激を引き起こす可能性がある。
飲み込んだ場合の症状・影響	: 飲み込むと有害のおそれがある。やけどを引き起こす。

4.3. 必要に応じて直ちに医師の診察と特別な処置を受けること

追加情報は入手できません

セクション5：火災時の措置

5.1. 適切な（及び使ってはならない）消火剤

適切な消火剤	: 現地の状況および周囲の環境に適切な消火措置を使用すること 環境に適した消火措置を講ずること。
--------	---

5.2. 化学物質に起因する特定の危険性

火災の危険性	: 不燃性。
--------	--------

5.3. 消防士のための特別な保護装備と注意事項

消火活動中の保護	: 呼吸用保護具を含む適切な保護装備なしに火災区域に入らないこと。
----------	-----------------------------------

第6節：漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時の対応

一般的な措置	: 製品自体は燃焼しません。
6.1.1. 非緊急要員向け	
緊急時の対応	: 保護具を使用すること。蒸気、ミスト、ガスを吸入しないこと。十分な換気を確保すること 換気を確保すること。作業員を安全な区域へ避難させること。

6.1.2. 緊急対応者向け

追加情報はございません

6.2. 環境に対する注意事項

安全が確保できる場合は、さらなる漏出や流出を防止してください。製品が排水路に流入しないようにしてください。環境への排出は避ける必要があります。

6.3. 収容および浄化の方法と材料

封じ込め用	: 不活性な吸収材で吸収し、有害廃棄物として処分する。適切な密閉容器に保管し、廃棄する。 密閉容器に保管し廃棄すること。
-------	---

6.4. 他の項目の参照

追加情報はなし

トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%)

安全データシート

連邦官報 / 第77巻、第58号 / 2012年3月26日 (月) / 規則・規制に基づく

セクション7: 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いのための注意事項

加工時の追加危険性
衛生対策

: 皮膚や目への接触を避けること。蒸気やミストの吸入を避けること。
良好な産業衛生および安全慣行に従って取扱いください。休憩前と終業時に手を洗ってください。
休憩前および作業終了時に手を洗うこと。

7.2. 安全な保管条件 (不適合物質を含む)

技術的対策
保管条件

: 容器を密閉しておくこと。乾燥した換気の良い場所に保管すること。
: 室温で、光や湿気を避けて保管してください。

セクション8: ばく露防止及び保護措置

8.1. 制御パラメータ

トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%) (76-05-1)	
米国 - ACGIH - 職業ばく露限界	
ACGIH化学物質分類	本製品に含まれる成分のうち、0.1%以上存在するものは、いずれも発がん性物質または潜在発がん性物質として特定されていません。

8.2. 適切な設備対策

適切な設備対策
環境暴露管理

: 良好な産業衛生および安全慣行に従って取扱いを行うこと。作業開始前、休憩前、作業終了後に手を洗うこと。
休憩前および作業終了時に手を洗うこと。
: 環境への放出を避けること

8.3. 個人用保護措置/個人用保護具

保護具:
手袋。防護服。保護ゴーグル。自給式呼吸装置。

防護服の材料:
適切な防護服と手袋を着用すること
手の保護具:
適切な保護服と手袋を着用すること
眼の保護:
密着型安全ゴーグル。フェイスシールド (最小8インチ)。
皮膚及び身体の保護具:
作業場における危険物質の量と濃度に応じて身体保護具を選択すること。
呼吸用保護具:
必要に応じてNIOSH/CEN認定の呼吸用保護具を使用すること。

保護具記号:



トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%)

安全データシート

連邦官報 / 第77巻、第58号 / 2012年3月26日（月曜日） / 規則及び規制に基づく

セクション9：物理的及び化学的性質

9.1. 基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態	: 液体
性状	: 無色透明の液体
色	: 無色～
臭い	: 刺激性
臭い閾値	: データなし
pH	: 1 (20.0 °C (68.0 °F) における 1.00000 g/l)
融点	: -15.4 °C (4.3 °F) - 摂氏
凝固点	: データなし
沸点	: 72.4 °C (162.3 °F) - 照明あり
引火点	: データなし
相対蒸発速度 (酢酸ブチル=1)	: データなし
可燃性 (固体、気体)	: データなし
蒸気圧	: 130 hPa (97.5 mmHg) at 20.0 °C (68.0 °F)
20°Cにおける相対蒸気密度	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: 1.489 g/cm³ (20 °C (68 °F))
分子量	: 115.03 g/mol (表示値)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: 水: 100 %
分配係数 n-オクタノール/水 (Log Pow)	: -2.10
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし
動粘度	: データなし
粘度、動粘度	: データなし
爆発限界	: データなし
爆発性	: データなし
酸化性	: データなし

9.2. その他の情報

追加情報は入手不可

セクション 10: 安定性及び反応性

10.1. 反応性

追加情報はございません

10.2. 化学的安定性

推奨条件下で保存すれば安定。

10.3. 危険反応の可能性

追加情報は入手できません。

10.4. 回避すべき条件

追加情報は入手できません

10.5. 不適合物質

強塩基、金属類、酸化性物質類・酸化性物質、アルコール類、エポキシ、銅、アルミニウム。水と接触すると発熱反応を起こし、アルカリ金属と激しく反応する。

10.6. 危険な分解生成物

燃焼条件下で生成：一酸化炭素、フッ化物。アルミニウム、水と接触すると発熱、アルカリと激しく反応。

トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%)

安全データシート

連邦官報 / 第77巻、第58号 / 2012年3月26日（月曜日） / 規則と規制に基づく

セクション11：有害性情報

11.1. 毒性作用に関する情報

急性毒性（経口） : 分類なし
急性毒性（経皮） : 分類対象外
急性毒性（吸入） : 吸入すると有害。

トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%) (76-05-1)

ATE US (蒸気)	11 mg/l/4h
皮膚腐食性/刺激性	: 皮膚に重度のやけどを引き起こす。 pH: 1.00000 g/l における 20.0 °C (68.0 °F) で pH 1
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 重篤な眼の損傷を引き起こすと推定される pH: 1 at 1.00000 g/l at 20.0 °C (68.0 °F)
呼吸器または皮膚感受性	: 分類対象外
生殖細胞変異原性	: 分類対象外
発がん性	: 分類対象外
生殖毒性	: 分類対象外
特定標的臓器毒性-単回ばく露	: 分類対象外
特定標的臓器毒性-反復ばく露	: 分類なし
誤えん有害性	: 分類対象外
動粘度	: データなし
潜在的な有害なヒトの健康影響および症状	: 本物質は粘膜組織および上気道、眼、皮膚に対して極めて破壊的である。喉頭の痙攣、炎症、浮腫、気管支の炎症・浮腫、肺炎、肺水腫、灼熱感、咳、喘鳴、喉頭炎を引き起こす。 気管支の炎症・浮腫、肺炎、肺水腫、灼熱感、咳、喘鳴、喉頭炎、 息切れ、頭痛、吐き気、嘔吐。化学的、物理的、毒性学的特性は十分に調査されていない。 特性は十分に調査されていない。
吸入後の症状/影響	: 吸入すると有害のおそれがある。本物質は粘膜組織および上気道に対して極めて破壊的である。 および上気道の組織に極めて破壊的な作用を及ぼす。
皮膚に付着した場合の症状・影響	: 皮膚から吸収されると有害となる可能性がある。皮膚刺激を引き起こす。
眼に入った場合の症状・影響	: 眼に重度の火傷を引き起こす。眼刺激を引き起こす可能性がある。
飲み込んだ場合の症状・影響	: 飲み込むと有害のおそれがある。火傷を引き起こす。

セクション12：環境影響情報

12.1. 毒性

トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%) (76-05-1)

EC50 - 甲殻類 [1]	55 mg/l オオミジンコ（水蚤） - 24時間
----------------	---------------------------

12.2. 残留性および分解性

追加情報は入手不可

12.3. 生物蓄積性

トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%) (76-05-1)

分配係数 n-オクタノール/水 (Log Pow)	-2.10
---------------------------	-------

12.4. 土壌中での移動性

追加情報は入手不可

トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%)

安全データシート

連邦官報 / 第77巻 第58号 / 2012年3月26日 (月曜日) / 規則及び規制

12.5. その他の有害な影響

その他の有害影響

: 不適切な取扱いまたは廃棄の場合、環境への危険性が排除できない。
処分が不適切に行われた場合、環境への危険性が排除できない。水生生物に有害。

セクション 13: 廃棄上の注意

13.1. 廃棄方法

地域法令 (廃棄物)

: 廃棄物は、連邦、州、および地方の環境規制を満たす条件下で処分すること。
環境規制を満たす条件下で廃棄すること。

製品/梱包の廃棄に関する推奨事項

: 余剰品およびリサイクル不可の廃棄物は、認可を受けた廃棄物処理業者に委託してください。この廃棄物の処理には、認可を受けた

環境保護 - 廃棄物

廃棄物処理業者に連絡し、本資材を処分してください。
: 未使用製品として廃棄してください。

セクション 14: 輸送上の注意

DOT / TDG / IMDG(海上) / IATA に準拠

14.1. 国連番号

DOT NA No : UN2699
UN番号 (TDG) : 該当なし
UN番号 (IMDG(海上)) : 2699
UN番号 (IATA(航空)) : 2699

14.2. 国連正式品名

品名 (DOT) : トリフルオロ酢酸
品名 (TDG) : 該当なし
品名 (IMDG(海上)) : トリフルオロ酢酸
品名 (IATA(航空)) : Trifluoroacetic acid

14.3. 輸送危険有害性クラス

DOT

輸送危険有害性クラス (DOT) : 8
危険表示 (DOT) : 8



TDG

輸送危険有害性クラス (TDG) : 該当なし

IMDG(海上)

輸送危険有害性クラス (IMDG(海上)) : 8
危険表示 (IMDG(海上)) : 8



IATA(航空)

輸送危険有害性クラス (IATA(航空)) : 8

トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%)

安全データシート

連邦官報 / 第77巻、第58号 / 2012年3月26日（月曜日） / 規則・規制に基づく

危険表示 (IATA(航空))

: 8



1.4.4. 容器等級

容器等級 (DOT)

: I

容器等級 (TDG)

: 該当なし

容器等級 (IMDG(海上))

: I

容器等級 (IATA(航空))

: I

1.4.5. 環境への危険性

その他の情報

: 補足情報は入手できません。

1.4.6. 使用者に対する特別な注意事項

DOT

国連番号 (DOT)

: UN2699

DOT特別規定 (49 CFR 172.102)

: A3 - 複合梱包の場合、ガラス製内包装（アンプルを含む）を使用する場合は、

吸収材と共に密閉された金属類容器に詰められた後、

梱包容器に詰める前に、吸収材と共に密閉された金属類容器に詰めること。

A6 - 複合梱包において、プラスチック製内包装を使用する場合、外梱包に詰める前に、

密閉された金属類容器に梱包しなければならない。

A7 - 鋼製梱包は耐食性であるか、腐食防止対策を施さなければならない。

B4 - MC 300, MC 301, MC 302, MC 303, MC 305, MC 306 および DOT 406 貨物タンクは

使用が許可されていない。

N3 - ガラス製内包装は、危険物がフッ化水素酸を含まない場合に限り、複合梱包または複合容器で使用が許可される。

危険物がフッ化水素酸を含まない場合に限り、複合包装または組み合わせ包装として使用が許可される。

N34 - 梱包のいかなる部分にも、アルミニウム構造材料は認可されない。

通常、危険物質と接触する。

N36 - アルミニウムまたはアルミニウム合金の構造材料は、アルミニウムと反応しないハロゲン化炭化水素にのみ使用が許可される。炭化水素にのみ使用が許可される。

T10 - 4 6 mm 禁止 178.275(g)(3)。

TP2 - a. 最大充填度は、以下によって決定される充填度を超えてはならない。

以下の式で決定される充填度を超えてはならない：（画像）ここで：tr は輸送中の最大平均バルク温度、tf は

充填時の液体の℃温度、a は充填時の液体平均温度（tf）と充填後の液体平均温度（tf）の間の液体の平均体積膨張係数である。

aは充填時の液体平均温度(tf)と輸送中の最大平均体積温度(tr)の間における液体の平均立方体膨張係数（単位：℃）。

輸送中の最大平均バルク温度（tr）の間の液体立方体膨張係数の平均値（いずれも℃）。

周囲条件下で輸送される液体については、次の式を使用して計算できる：（画像）

d15 および d50 は、それぞれ 15 °C (59 °F) および 50 °C (122 °F) における液体の密度（単位体積あたりの質量単位）である。

F) および 50°C (122 F) における液体の密度（単位体積あたりの質量単位）である。

TP12 - この物質は鋼に対して強い腐食性があると見なされる。

DOT 梱包例外 (49 CFR 173.xxx)

: なし

DOT 梱包 非バルク (49 CFR 173.xxx)

: 201

DOT 梱包 バルク (49 CFR 173.xxx)

: 243

DOT 数量制限 旅客機/鉄道 (49: 0.5 L
CFR 173.27)

: 2.5 L

DOT数量制限 貨物航空機のみ (49
CFR 175.75)

DOT 船舶積載位置

: B - (i) 貨物船および乗客数が25名以下の旅客船においては、当該物質は「甲板上」または「甲板下」に積載可能

旅客船では、乗客数が25名以下、または旅客船全長3mあたり1名を超えない範囲で制限される

乗客、または船舶全長3mあたり1乗客のいずれか大きい方までとする。また、(ii)「甲板上のみ」に積載することができる。

本項(k)(2)(i)に規定される乗客数を越える旅客船

本項で規定される乗客数を越える旅客船。

DOT 船舶積載 その他の規定

: 12 - 合理的に実行可能な範囲で涼しいところに置くこと、40 - 「居住区から離して」積載すること

トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%)

安全データシート

連邦官報 / 第77巻、第58号 / 2012年3月26日 (月) / 規則および規制に基づく

TDG

データなし

IMDG(海上)

限定数量 (IMDG(海上))	: 0
除数量 (IMDG(海上))	: E0
包装指示 (IMDG(海上))	: P001
タンク指示 (IMDG(海上))	: T10
タンク特別規定 (IMDG(海上))	: TP2
EmS番号 (火災)	: F-A - 火災スケジュールアルファ - 総合火災スケジュール
EmS-No. (流出)	: S-B - 流出スケジュール ブラボー - 腐食性物質
積載区分 (IMDG(海上))	: B
積載及び取扱い (IMDG(海上))	: SW1、SW2、H2
分離 (IMDG(海上))	: SGG1、SG36、SG49
引火点 (IMDG(海上))	: '
特性及び観察事項 (IMDG(海上))	無色、発煙性、吸湿性がある液体で、刺激臭がある。水と混和する。加熱すると分解温度まで加熱されるか酸と接触すると有毒ガスを発生する。湿気の下では、ほとんどの金属に対して強い腐食性がある。蒸気は皮膚、眼、粘膜に対して強い刺激性がある 粘膜に極めて強い刺激を与える。液体は皮膚、眼、粘膜に重度の火傷を引き起こす
MFAG番号	: 154

IATA(航空)

PCA 例外数量 (IATA(航空))	: E0
PCA 限定数量 (IATA(航空))	: 禁止
PCA 限定数量 最大正味数量 (IATA(航空))	: 禁止
PCA 梱包指示書 (IATA(航空))	: 850
PCA 最大正味数量 (IATA(航空))	: 0.5L
CAO 梱包指示 (IATA(航空))	: 854
CAO 最大正味数量 (IATA(航空))	: 2.5L
ERGコード (IATA(航空))	: 8N

14.7. MARPOL 73/78 附属書 II および IBC コードに基づくバルク輸送

該当なし

セクション 15: 適用法令

15.1. 米国連邦規制

トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%) (76-05-1)

SARA 第311条/第312条 危険有害性クラス	遅発性 (慢性) 健康危害
---------------------------	---------------

米国環境保護庁の有害物質規制法 (TSCA) に基づく成分の商業的状況:

名称	CAS番号	リスト	商業区分	フラグ
トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%)	76-05-1	現在	有効	

15.2. 国際規制

カナダ

トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%) (76-05-1)

カナダ国内物質リスト (DSL) に掲載

EU規制

追加情報はなし

トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%)

安全データシート

連邦官報 / 第77巻 第58号 / 2012年3月26日 (月曜日) / 規則及び規制

国家規制

トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%) (76-05-1)

INSQ (メキシコ国家化学物質インベントリ) に掲載
TECI (タイ既存化学物質インベントリ) に掲載

15.3. 米国州規制

トリフルオロ酢酸-D (D, 99.5%) (76-05-1)

州または地方の規制 米国 - ニュージャージー州 - 危険物質リスト

セクション16：その他の情報

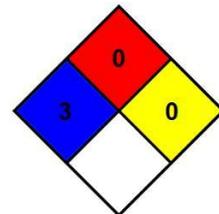
連邦官報 / 第77巻 第58号 / 2012年3月26日 (月曜日) / 規則及び規制

改正日 : 2023年5月17日
その他の情報 : 本品は放射性物質を含みません。本品に関するデータは、特に別段の記載がない限り、対応する特に別段の記載がない限り、対応する無標識化合物のもので、標識化合物の健康・安全データは一般的には入手できませんが、対応する無標識化合物と同様または同一であると想定されます。対応する無標識化合物と同様または同一であると想定されます。

Hフレーズの全文

H314	重篤な皮膚の薬傷眼の損傷
H332	吸入すると有害
H402	水生生物に有害

NFPA健康危害	: 3 - 緊急時に重篤な、あるいは永続的な傷害を引き起こす可能性のある物質 恒久的な傷害を引き起こす可能性のある物質。
NFPA火災の危険性	: 0 - 通常の火災条件下では燃焼しない物質。これには コンクリート、石材、砂などの本質的に不燃性の材料を含む 砂などの本質的に不燃性材料を含む。
NFPA反応性	: 0 - 火災条件下でも通常はそれ自体が安定している材料 状態でも通常は安定している材料。
危険度評価 健康	重大な危険 - 迅速な対応と医療処置が施されない限り、重傷を負う可能性が高い
可燃性	: 0 危険性最小 - 燃焼しない物質
物理的危険性	: 1 軽度の危険性 - 通常は安定しているが、高温・高圧下で不安定化 (自己反応) する可能性のある物質。 高温・高圧下で不安定化 (自己反応) する可能性のある物質。水と非爆発的に反応したり、阻害剤がない場合に危険な重合を起こす可能性がある。 重合を起こす可能性がある。



安全データシート (SDS)、米国

この情報は当社の現時点での知識に基づくものであり、健康、安全、環境に関する要件を目的として製品を説明することを意図しています。要件のみを目的として製品を説明するためのものです。したがって、本情報は製品の特定の特性を保証するものと解釈されるべきではありません。



TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%)

Safety Data Sheet

according to Federal Register / Vol. 77, No. 58 / Monday, March 26, 2012 / Rules and Regulations
Issue date: 7/12/2010 Revision date: 5/17/2023 Supersedes: 3/31/2021 Version: 2.6

SECTION 1: Identification

1.1. Identification

Product form	: Substance
Substance name	: TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%)
Chemical name	: TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%)
CAS-No.	: 76-05-1
Product code	: DLM-46
Formula	: C ₂ HF ₃ O ₂
Synonyms	: TFA

1.2. Recommended use and restrictions on use

No additional information available

1.3. Supplier

Cambridge Isotope Laboratories, Inc.
50 Frontage Rd
01810
ANDOVER, MA, 01810
USA
T 1-800-322-1174
cilsales@isotope.com - www.isotope.com

1.4. Emergency telephone number

Emergency number : 1-703-741-5970
Chemtrec 1-800-424-9300 24 hours

SECTION 2: Hazard(s) identification

2.1. Classification of the substance or mixture

GHS US classification

Acute toxicity (inhalation:vapor) Category 4	H332	Harmful if inhaled
Skin corrosion/irritation Category 1A	H314	Causes severe skin burns and eye damage
Hazardous to the aquatic environment – Acute Hazard Category 3	H402	Harmful to aquatic life

Full text of H statements : see section 16

2.2. GHS Label elements, including precautionary statements

GHS US labeling

Hazard pictograms (GHS US) :



Signal word (GHS US) : Danger

Hazard statements (GHS US) : H314 - Causes severe skin burns and eye damage
H332 - Harmful if inhaled
H402 - Harmful to aquatic life

Precautionary statements (GHS US) : P260 - Do not breathe dust, fume, gas, mist, spray, vapors.
P261 - Avoid breathing dust, fume, gas, mist, spray, vapors.
P264 - Wash Both hands thoroughly after handling.
P271 - Use only outdoors or in a well-ventilated area.

TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%)

Safety Data Sheet

according to Federal Register / Vol. 77, No. 58 / Monday, March 26, 2012 / Rules and Regulations

P273 - Avoid release to the environment.
P280 - Wear protective clothing, protective gloves.
P301+P330+P331 - If swallowed: rinse mouth. Do NOT induce vomiting.
P303+P361+P353 - If on skin (or hair): Take off immediately all contaminated clothing. Rinse skin with water/shower.
P304+P340 - If inhaled: Remove person to fresh air and keep comfortable for breathing.
P305+P351+P338 - IF IN EYES: Rinse cautiously with water for several minutes. Remove contact lenses, if present and easy to do. Continue rinsing.
P310 - Immediately call a poison center or doctor.
P312 - Call a poison center or doctor if you feel unwell.
P321 - Specific treatment (see First aid measures on this label).
P363 - Wash contaminated clothing before reuse.
P405 - Store locked up.
P501 - Dispose of contents/container to Comply with applicable regulations.

2.3. Other hazards which do not result in classification

No additional information available

2.4. Unknown acute toxicity (GHS US)

Not applicable

SECTION 3: Composition/Information on ingredients

3.1. Substances

Name	Product identifier	%	GHS US classification
TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%) (Main constituent)	CAS-No.: 76-05-1	100	Acute Tox. 4 (Inhalation:vapour), H332 Skin Corr. 1A, H314 Aquatic Acute 3, H402

Full text of hazard classes and H-statements : see section 16

3.2. Mixtures

Not applicable

SECTION 4: First-aid measures

4.1. Description of first aid measures

First-aid measures general : Consult a physician. Show this safety data sheet to the doctor in attendance. Move out of dangerous area.

First-aid measures after inhalation : If breathed in, move person to fresh air. If not breathing, give artificial respiration. Consult a physician.

First-aid measures after skin contact : Take off contaminated clothing and shoes immediately. Wash off with soap and plenty of water. Consult a physician.

First-aid measures after eye contact : Rinse thoroughly with plenty of water for at least 15 minutes and consult a physician. Continue rinsing eyes during transport to hospital.

First-aid measures after ingestion : Do NOT induce vomiting. Never give anything by mouth to an unconscious person. Rinse mouth with water. Consult a physician.

TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%)

Safety Data Sheet

according to Federal Register / Vol. 77, No. 58 / Monday, March 26, 2012 / Rules and Regulations

4.2. Most important symptoms and effects (acute and delayed)

Potential Adverse human health effects and symptoms	: Material is extremely destructive to the tissue of the mucous membranes and upper respiratory tract, eyes, and skin. Spasm, inflammation and edema of the larynx, inflammation and edema of the bronchi, pneumonitis, pulmonary edema, burning sensation, cough, wheezing, laryngitis, shortness of breath, headache, nausea, vomiting. The chemical, physical, and toxicological properties have not been thoroughly investigated.
Symptoms/effects after inhalation	: May be harmful if inhaled. Material is extremely destructive to the tissue of the mucous membranes and upper respiratory tract.
Symptoms/effects after skin contact	: May be harmful if absorbed through skin. Causes skin irritation.
Symptoms/effects after eye contact	: Causes severe eye burns. May cause eye irritation.
Symptoms/effects after ingestion	: May be harmful if swallowed. Causes burns.

4.3. Immediate medical attention and special treatment, if necessary

No additional information available

SECTION 5: Fire-fighting measures

5.1. Suitable (and unsuitable) extinguishing media

Suitable extinguishing media	: Use extinguishing measures that are appropriate to local circumstances and the surrounding environment.
------------------------------	---

5.2. Specific hazards arising from the chemical

Fire hazard	: Not flammable or combustible.
-------------	---------------------------------

5.3. Special protective equipment and precautions for fire-fighters

Protection during firefighting	: Do not enter fire area without proper protective equipment, including respiratory protection.
--------------------------------	---

SECTION 6: Accidental release measures

6.1. Personal precautions, protective equipment and emergency procedures

General measures	: The product itself does not burn.
------------------	-------------------------------------

6.1.1. For non-emergency personnel

Emergency procedures	: Use personal protective equipment. Avoid breathing vapors, mist, or gas. Ensure adequate ventilation. Evacuate personnel to safe area.
----------------------	--

6.1.2. For emergency responders

No additional information available

6.2. Environmental precautions

Prevent further leakage or spillage if safe to do so. Do not let product enter drains. Discharge into the environment must be avoided.

6.3. Methods and material for containment and cleaning up

For containment	: Soak up with inert absorbent material and dispose of as hazardous waste. Keep in suitable, closed containers for disposal.
-----------------	--

6.4. Reference to other sections

No additional information available

TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%)

Safety Data Sheet

according to Federal Register / Vol. 77, No. 58 / Monday, March 26, 2012 / Rules and Regulations

SECTION 7: Handling and storage

7.1. Precautions for safe handling

Additional hazards when processed : Avoid contact with skin and eyes. Avoid inhalation of vapour or mist.
Hygiene measures : Handle in accordance with good industrial hygiene and safety practice. Wash hands before breaks and at the end of workday.

7.2. Conditions for safe storage, including any incompatibilities

Technical measures : Keep container tightly closed in a dry and well-ventilated place.
Storage conditions : Store at room temperature away from light and moisture.

SECTION 8: Exposure controls/personal protection

8.1. Control parameters

TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%) (76-05-1)

USA - ACGIH - Occupational Exposure Limits

ACGIH chemical category	No component of this product present at levels greater than or equal to 0.1% is identified as a carcinogen or potential carcinogen by OSHA.
-------------------------	---

8.2. Appropriate engineering controls

Appropriate engineering controls : Handle in accordance with good industrial hygiene and safety practice. Wash hands before breaks and at the end of workday.
Environmental exposure controls : Avoid release to the environment.

8.3. Individual protection measures/Personal protective equipment

Personal protective equipment:

Gloves. Protective clothing. Protective goggles. Self-contained breathing apparatus.

Materials for protective clothing:

Wear suitable protective clothing and gloves

Hand protection:

Wear suitable protective clothing and gloves

Eye protection:

Tightly fitting safety goggles. Faceshield (8-inch minimum).

Skin and body protection:

Choose body protection according to the amount and concentration of the dangerous substance at the work place.

Respiratory protection:

When appropriate, use NIOSH/CEN approved respirator.

Personal protective equipment symbol(s):



TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%)

Safety Data Sheet

according to Federal Register / Vol. 77, No. 58 / Monday, March 26, 2012 / Rules and Regulations

SECTION 9: Physical and chemical properties

9.1. Information on basic physical and chemical properties

Physical state	: Liquid
Appearance	: Clear, Liquid.
Color	: Colorless
Odor	: Pungent
Odor threshold	: No data available
pH	: 1 at 1.00000 g/l at 20.0 °C (68.0 °F)
Melting point	: -15.4 °C (4.3 °F) - lit.
Freezing point	: No data available
Boiling point	: 72.4 °C (162.3 °F) - lit.
Flash point	: No data available
Relative evaporation rate (butyl acetate=1)	: No data available
Flammability (solid, gas)	: No data available
Vapor pressure	: 130 hPa (97.5 mmHg) at 20.0 °C (68.0 °F)
Relative vapor density at 20°C	: No data available
Relative density	: No data available
Density	: 1.489 g/cm ³ at 20 °C (68 °F)
Molecular mass	: 115.03 g/mol (Labeled)
Solubility	: Water: 100 %
Partition coefficient n-octanol/water (Log Pow)	: -2.10
Auto-ignition temperature	: No data available
Decomposition temperature	: No data available
Viscosity, kinematic	: No data available
Viscosity, dynamic	: No data available
Explosion limits	: No data available
Explosive properties	: No data available
Oxidizing properties	: No data available

9.2. Other information

No additional information available

SECTION 10: Stability and reactivity

10.1. Reactivity

No additional information available

10.2. Chemical stability

Stable if stored under recommended conditions.

10.3. Possibility of hazardous reactions

No additional information available

10.4. Conditions to avoid

No additional information available

10.5. Incompatible materials

Strong bases, Metals, Oxidizing agents, Alcohols, Epoxides, Steel, Aluminum. Exothermic in contact with water, Reacts violently with Alkali metals.

10.6. Hazardous decomposition products

Formed under fire conditions: Carbon oxides, Hydrogen fluoride. treatments).Aluminum,exothermic in contact w/water,Reacts violently w/Alkali.

TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%)

Safety Data Sheet

according to Federal Register / Vol. 77, No. 58 / Monday, March 26, 2012 / Rules and Regulations

SECTION 11: Toxicological information

11.1. Information on toxicological effects

Acute toxicity (oral) : Not classified
Acute toxicity (dermal) : Not classified
Acute toxicity (inhalation) : Harmful if inhaled.

TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%) (76-05-1)

ATE US (vapors)	11 mg/l/4h
Skin corrosion/irritation	: Causes severe skin burns. pH: 1 at 1.00000 g/l at 20.0 °C (68.0 °F)
Serious eye damage/irritation	: Assumed to cause serious eye damage pH: 1 at 1.00000 g/l at 20.0 °C (68.0 °F)
Respiratory or skin sensitization	: Not classified
Germ cell mutagenicity	: Not classified
Carcinogenicity	: Not classified
Reproductive toxicity	: Not classified
STOT-single exposure	: Not classified
STOT-repeated exposure	: Not classified
Aspiration hazard	: Not classified
Viscosity, kinematic	: No data available
Potential Adverse human health effects and symptoms	: Material is extremely destructive to the tissue of the mucous membranes and upper respiratory tract, eyes, and skin. Spasm, inflammation and edema of the larynx, inflammation and edema of the bronchi, pneumonitis, pulmonary edema, burning sensation, cough, wheezing, laryngitis, shortness of breath, headache, nausea, vomiting. The chemical, physical, and toxicological properties have not been thoroughly investigated.
Symptoms/effects after inhalation	: May be harmful if inhaled. Material is extremely destructive to the tissue of the mucous membranes and upper respiratory tract.
Symptoms/effects after skin contact	: May be harmful if absorbed through skin. Causes skin irritation.
Symptoms/effects after eye contact	: Causes severe eye burns. May cause eye irritation.
Symptoms/effects after ingestion	: May be harmful if swallowed. Causes burns.

SECTION 12: Ecological information

12.1. Toxicity

TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%) (76-05-1)

EC50 - Crustacea [1]	55 mg/l Daphnia magna (Water flea) - 24 h
----------------------	---

12.2. Persistence and degradability

No additional information available

12.3. Bioaccumulative potential

TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%) (76-05-1)

Partition coefficient n-octanol/water (Log Pow)	-2.10
---	-------

12.4. Mobility in soil

No additional information available

TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%)

Safety Data Sheet

according to Federal Register / Vol. 77, No. 58 / Monday, March 26, 2012 / Rules and Regulations

12.5. Other adverse effects

Other adverse effects : An environmental hazard cannot be excluded in the event of an unprofessional handling or disposal. Harmful to aquatic life.

SECTION 13: Disposal considerations

13.1. Disposal methods

Regional legislation (waste) : Waste materials should be disposed of under conditions which meet Federal, State, and local environmental control regulations.

Product/Packaging disposal recommendations : Offer surplus and non-recyclable solutions to a licensed disposal company. Contact a licensed professional waste disposal service to dispose of this material.

Ecology - waste materials : Dispose of as unused product.

SECTION 14: Transport information

In accordance with DOT / TDG / IMDG / IATA

14.1. UN number

DOT NA No : UN2699

UN-No. (TDG) : Not applicable

UN-No. (IMDG) : 2699

UN-No. (IATA) : 2699

14.2. UN proper shipping name

Proper Shipping Name (DOT) : Trifluoroacetic acid

Proper Shipping Name (TDG) : Not applicable

Proper Shipping Name (IMDG) : TRIFLUOROACETIC ACID

Proper Shipping Name (IATA) : Trifluoroacetic acid

14.3. Transport hazard class(es)

DOT

Transport hazard class(es) (DOT) : 8

Hazard labels (DOT) : 8



TDG

Transport hazard class(es) (TDG) : Not applicable

IMDG

Transport hazard class(es) (IMDG) : 8

Hazard labels (IMDG) : 8



IATA

Transport hazard class(es) (IATA) : 8

TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%)

Safety Data Sheet

according to Federal Register / Vol. 77, No. 58 / Monday, March 26, 2012 / Rules and Regulations

Hazard labels (IATA) : 8



14.4. Packing group

Packing group (DOT) : I
Packing group (TDG) : Not applicable
Packing group (IMDG) : I
Packing group (IATA) : I

14.5. Environmental hazards

Other information : No supplementary information available.

14.6. Special precautions for user

DOT

UN-No.(DOT) : UN2699

DOT Special Provisions (49 CFR 172.102) : A3 - For combination packaging, if glass inner packaging (including ampoules) are used, they must be packed with absorbent material in tightly closed metal receptacles before packing in outer packaging.
A6 - For combination packaging, if plastic inner packaging are used, they must be packed in tightly closed metal receptacles before packing in outer packaging.
A7 - Steel packaging must be corrosion-resistant or have protection against corrosion.
B4 - MC 300, MC 301, MC 302, MC 303, MC 305, and MC 306 and DOT 406 cargo tanks are not authorized.
N3 - Glass inner packaging are permitted in combination or composite packaging only if the hazardous material is free from hydrofluoric acid.
N34 - Aluminum construction materials are not authorized for any part of a packaging which is normally in contact with the hazardous material.
N36 - Aluminum or aluminum alloy construction materials are permitted only for halogenated hydrocarbons that will not react with aluminum.
T10 - 4 6 mm Prohibited 178.275(g)(3).
TP2 - a. The maximum degree of filling must not exceed the degree of filling determined by the following: (image) Where: tr is the maximum mean bulk temperature during transport, tf is the temperature in degrees celsius of the liquid during filling, and a is the mean coefficient of cubical expansion of the liquid between the mean temperature of the liquid during filling (tf) and the maximum mean bulk temperature during transportation (tr) both in degrees celsius. b. For liquids transported under ambient conditions may be calculated using the formula: (image) Where: d15 and d50 are the densities (in units of mass per unit volume) of the liquid at 15 C (59 F) and 50 C (122 F), respectively.
TP12 - This material is considered highly corrosive to steel.

DOT Packaging Exceptions (49 CFR 173.xxx) : None

DOT Packaging Non Bulk (49 CFR 173.xxx) : 201

DOT Packaging Bulk (49 CFR 173.xxx) : 243

DOT Quantity Limitations Passenger aircraft/rail (49 CFR 173.27) : 0.5 L

DOT Quantity Limitations Cargo aircraft only (49 CFR 175.75) : 2.5 L

DOT Vessel Stowage Location : B - (i) The material may be stowed "on deck" or "under deck" on a cargo vessel and on a passenger vessel carrying a number of passengers limited to not more than the larger of 25 passengers, or one passenger per each 3 m of overall vessel length; and (ii) "On deck only" on passenger vessels in which the number of passengers specified in paragraph (k)(2)(i) of this section is exceeded.

DOT Vessel Stowage Other : 12 - Keep as cool as reasonably practicable, 40 - Stow "clear of living quarters"

TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%)

Safety Data Sheet

according to Federal Register / Vol. 77, No. 58 / Monday, March 26, 2012 / Rules and Regulations

TDG

No data available

IMDG

Limited quantities (IMDG)	: 0
Excepted quantities (IMDG)	: E0
Packing instructions (IMDG)	: P001
Tank instructions (IMDG)	: T10
Tank special provisions (IMDG)	: TP2
EmS-No. (Fire)	: F-A - FIRE SCHEDULE Alfa - GENERAL FIRE SCHEDULE
EmS-No. (Spillage)	: S-B - SPILLAGE SCHEDULE Bravo - CORROSIVE SUBSTANCES
Stowage category (IMDG)	: B
Stowage and handling (IMDG)	: SW1, SW2, H2
Segregation (IMDG)	: SGG1, SG36, SG49
Flash point (IMDG)	: '
Properties and observations (IMDG)	: Colourless, fuming, hygroscopic liquid with a pungent odour. Miscible with water. When heated to decomposition or in contact with acids evolves toxic gases. In the presence of moisture, highly corrosive to most metals. Vapours are highly irritating to skin, eyes and mucous membranes. Liquid causes severe burns to skin, eyes and mucous membrane
MFAG-No	: 154

IATA

PCA Excepted quantities (IATA)	: E0
PCA Limited quantities (IATA)	: Forbidden
PCA limited quantity max net quantity (IATA)	: Forbidden
PCA packing instructions (IATA)	: 850
PCA max net quantity (IATA)	: 0.5L
CAO packing instructions (IATA)	: 854
CAO max net quantity (IATA)	: 2.5L
ERG code (IATA)	: 8N

14.7. Transport in bulk according to Annex II of MARPOL 73/78 and the IBC Code

Not applicable

SECTION 15: Regulatory information

15.1. US Federal regulations

TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%) (76-05-1)

SARA Section 311/312 Hazard Classes	Delayed (chronic) health hazard
-------------------------------------	---------------------------------

Commercial status of components according to the United States Environmental Protection Agency's Toxic Substances Control Act (TSCA):

Name	CAS-No.	Listing	Commercial status	Flags
TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%)	76-05-1	Present	Active	

15.2. International regulations

CANADA

TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%) (76-05-1)

Listed on the Canadian DSL (Domestic Substances List)

EU-Regulations

No additional information available

TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%)

Safety Data Sheet

according to Federal Register / Vol. 77, No. 58 / Monday, March 26, 2012 / Rules and Regulations

National regulations

TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%) (76-05-1)

Listed on INSQ (Mexican National Inventory of Chemical Substances)
Listed on TECI (Thailand Existing Chemicals Inventory)

15.3. US State regulations

TRIFLUOROACETIC ACID-D (D, 99.5%) (76-05-1)

State or local regulations | U.S. - New Jersey - Right to Know Hazardous Substance List

SECTION 16: Other information

according to Federal Register / Vol. 77, No. 58 / Monday, March 26, 2012 / Rules and Regulations

Revision date : 05/17/2023

Other information : This product is not radioactive. The data given for this product are those of the corresponding unlabeled compound, unless specifically indicated otherwise. Health and safety data for labeled compounds are generally not available, but are assumed to be similar or identical to the corresponding unlabeled compound.

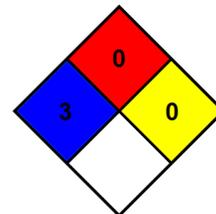
Full text of H-phrases

H314	Causes severe skin burns and eye damage
H332	Harmful if inhaled
H402	Harmful to aquatic life

NFPA health hazard : 3 - Materials that, under emergency conditions, can cause serious or permanent injury.

NFPA fire hazard : 0 - Materials that will not burn under typical fire conditions, including intrinsically noncombustible materials such as concrete, stone, and sand.

NFPA reactivity : 0 - Material that in themselves are normally stable, even under fire conditions.



Hazard Rating
Health : 3 Serious Hazard - Major injury likely unless prompt action is taken and medical treatment is given

Flammability : 0 Minimal Hazard - Materials that will not burn

Physical : 1 Slight Hazard - Materials that are normally stable but can become unstable (self-react) at high temperatures and pressures. Materials may react non-violently with water or undergo hazardous polymerization in the absence of inhibitors.

Safety Data Sheet (SDS), USA

This information is based on our current knowledge and is intended to describe the product for the purposes of health, safety and environmental requirements only. It should not therefore be construed as guaranteeing any specific property of the product.